

1.計画名称

林業振興ビジョン

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	森林整備面積は目標値には至らないが、国・県の補助事業を活用し整備を継続的に実施している。森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度の運用を進め、意向調査実施後、経営に適した森林(搬出間伐が可能)については、林業事業体に繋ぎ、それ以外の森林については、茅野市森林経営管理事業により、防災面や景観に配慮した間伐事業の実施ができた。間伐材の有効利用については、泊江市との連携協定による、木工製品製作・配布の企画業務をおこない、次年度配布に向け準備した。森林づくり教育活動については、みどりの少年活動がコロナが明けて再開され、学有林活動など小中学校で実施されている。
今後の重点化施策番号	1	説明	森林整備の促進を図るため、地元への説明会等を行っているが、未整備の森林はまだ多くあるため、長野県林務課や地元林業事業体と連携して、森林所有者(財産区役員等も含め)が森林整備への理解を深めていただく取組や、補助金等の活用を支援を行い、森林の状況に合った森林整備を継続して行う必要があると考える。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	多様な森林整備及び環境保全の推進	おおむね順調	森林税事業の補助を活用し、間伐や里山整備(減災・防災)等が実施できた。森林環境譲与税を活用した、森林経営管理制度事業を進める為、地元説明会の開催を実施しながら森林整備に繋げていく取組が行えた。	森林整備の未整備箇所がまだ多くあるため、森林環境譲与税を活用し、森林整備を進めることで、森林所有者へ制度を理解していただき、個人所有を集約する事業に協力していただく取組が必要となる。主要道路・河川沿いの支障木の対応が必要な箇所についても、地域の課題としての事業推進が必要となっている。	森林税事業の補助を活用し、継続して森林整備を進める。森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度に取組み、未整備となっている個人所有の整備(主要道路、河川沿いなど地域の課題解決)を実施することで更なる森林整備を推進する。意向調査を計画的に実施し森林整備へ繋ぐとともに、更新伐も視野に取組む。
2	間伐材の利用促進及び森林資源の有効活用	やや遅れている	・間伐材から作られた木質ペレットの消費拡大を図るため県と連携しペレットストーブの購入補助を実施(4台を補助)。 ・温泉施設へのチップボラ設備の設置検討のため、松本市の温泉施設の視察。 ・間伐材を利用した木工製品製作の検討実施(泊江市との連携協定に伴う木工製品配布)。	市域全域の森林から発生する間伐材の循環型活用の体制の整備(ストックヤード中間土場の設置、材の受け入れ先の設置・確保など)。 ・間伐で発生するG・D材の有効活用。 ・松くい虫被害が大規模に発生した場合の木材の処理方法。	・森林整備により発生する間伐材の活用方法を含めた、公共施設への木質バイオマスボイラー導入の方針を定め、関係部署で役割など調整を行う。 ・間伐材の有効利用の一つとして、木工製品製作をし、配布の準備を進める。
3	森林づくりを支えるための教育活動	おおむね順調	小中学校の学生を対象とした山林をステージとしたみどりの少年団活動や作業(植樹)への参加を通じ、森林の役割や将来への重要性を学ぶ取り組みとなった。	みどりの少年団活動や学有林等での森林作業を通じ、林業や森林に対する意識改革へ繋げていくことは大変時間がかかり難しい。林業の担い手確保に繋げるための取組・支援の検討が必要。	みどりの少年団活動や、森林学習の機会を通じて、森林の多面的機能の重要性を一人でも多く意識していただくことと共に、林業従事者の確保、林業事業体の強化が図れる取組・支援の検討。
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

関連市民団体等名称		主な意見	市の考えや対応など
茅野市林業振興ビジョン推進部会		・松くい虫被害が近隣市町村で出始めているので、今後の課題の一つとなる。 ・主伐再造林の推進が必要で、林業事業体の安定した仕事にもつながるが、地元(森林所有者)が本気にならないと進まない事業である。 ・間伐材の利用促進のため、中間土場は以前から課題になっているので、売り先等も考えて検討の必要がある。 ・林業事業体が、補助金を頼って事業を行っている、安定した生活ができるよう支援が必要と思う。 ・山に対する関心が無いのが現実である。課題を明確にし山に関心を持っていただく取組が必要。	・森林整備については、引き続き国・県補助事業を活用し、森林の状況に合った森林整備を、県、林業事業体、森林所有者と連携し進める。 ・森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度事業に取組み、未整備の個人所有林を中心に、意向調査を行い、森林整備に繋げる取組の実施。 ・森林経営管理制度事業で実施済みの現場や、モデル林のような見える森林整備を進め、森林所有者へ森林整備の必要性を理解していただき、更なる森林整備推進を図る。
開催回数	1		
参加延べ人数	11		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			